

# 活動報告書 12月号

2023.11.30

## モーニングセミナーピックアップ

11月4日 高橋真由美氏と山田茂雄氏



「離婚した夫に夫婦愛を 実践したらこうなった」  
女子活セミナー第一弾は「夫婦だった講話」です。静岡市倫理法人会の高橋真由美幹事と山田茂雄運営委員の夫婦漫才の様な掛け合いで、会場を笑わせました。好意はあるものの別れざるを得なかった離婚の経緯や、離婚後も互いを気遣う不思議な関係性など、高橋氏の故郷山形と山田氏の故郷静岡を舞台に織りなす二人の運命ストーリーでした。最後のアドリブ、お互いに向けた一言は内容が全く同じで「長生きしてください」でした。

11月11日 小林 正樹 氏



「倫理法人会での学びの究極は何か」  
「私は神様の話をするのが好きなので」と講話を切り出したのは袋井市倫理法人会相談役の小林正樹先生です。「一宗一派に執せぬ高き信仰」という倫理法人会の信条、トルストイの「愛のあるところに神あり」の抜粋他、大谷翔平選手や藤井聡太棋士に至るまで、多くの資料を用いて、私心なき真我に生きる生き方とは何かを説いてくださいました。小林先生は御年76歳。貴重な講話を拝聴しました。

## 姉妹単会の誕生 『愛は岡を越える』 (11/25～26)



静岡市倫理法人会は令和5年11月25日に岡山市倫理法人会と姉妹単会提携を結びました。会長の加藤せいこ様には、昨年、静岡市のNS・MSでご講話頂きました。岡山市と静岡市は共通点が多いと花野井スーパーバイザーのお言葉もあり、姉妹単会提携となりました。実際に顔を合わせて見て単会社数、風土、人間性など共通点を多く見つける事ができました。自己紹介を進めていくと不思議な事に昔からの知人との再会したような雰囲気となり、具体的な提携の話にはずみがつきました。来年1月より単会を越えた菜の勉強会を始めます。会員であればどなたでも参加できます。2単会の共通スローガンは『愛は岡を越える』です。愛は愛和、そしてそれぞれが自分のワクを外し、自己成長させる。越えるべきハードルを越える。親近感と共通点がもたらしたスローガンです。共に遊び、学び成長できる関係が末長く続くことを祈念します。 THANKS

静岡市倫理法人会 10代目会長 倉嶋雅義

## 倫理実践・体験報告「心の中のベル」



モーニングセミナー(以下、MS)開始前の静寂の2分間。私の大好きな時間です。この2分間、皆さんはどんなことを考えていますか？私は、考え事や心配事を一旦すべて放り出して、「今ここに、この瞬間に自分が存在すること」だけに意識を集中するよう心がけています。呼吸だけが動く、時間も言語も感情もない穏やかな空間が頭の中に広がり、心のザワザワがスッと収まります。このスイッチを入れてくれるのはベルの音です。MSがない日でも、朝一番に心の中でベルの音を響かせて、穏やかな気持ちで一日のスタートを切ることが私の大切な実践の一つです。朝の時間だけでなく、普段の仕事や生活の中で気持ちが乱れてしまった時のリセットにも、心の中のベルの音は有効です。皆さんも、いつでも響かせることのできる「心の中のベル」を是非持ち歩いてみてくださいね！  
(運営委員 中村淑史)

## 数字で見る 静岡市倫理法人会

11月参加人数の推移		MS朝礼	MS
4日	18名	36名	(23名)
11日	13名	18名	(16名)
18日	16名	19名	(17名)
25日	16名	27名	(22名)

※括弧内は自単会